<del>1</del> =		コード	名称	事業類型	т	・ノフト	·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
本	事業名	0381-1	環境基本計画推進事業	于木及王	1	]	*	コード	01	04	01 <b>*</b> 毒·	03	254 <b>=</b> □ 3 =	51 <b>≥</b> \
情 報	基本施策	19	自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		100200	人権生活	<b>名称</b> 5環境部環境	竟政策	課		<del>陷无(</del> 服部 20 -	044	

											古 米 4088	
	事業概要			、法第44条の規定に基づき、市域における環境保全のために、伊賀市環境審議会及び環境基本計画推		の進捗等、	基本事項を	宇審議	平成	16 4	事業期間	年度
	根拠法令•要綱	等	環境基本	x法、伊賀市環境基本条例		審議会・	委員会等	伊賀市	市環境	審議会	<u></u>	
	補助金支出		無	※支出"有"の場合要綱を記入					5.	<b>予掌事</b>	<b>务番号</b> 9	
						<b>※</b> □	単位	H23実約	責H	24実績	H25見込	H26目標値
概 要	対象(誰を、何を	<u>*</u> )	市内の環	<b>最境</b>		対象 件数	回	3		1	3	3
	成果(どうする	)	環境基本	x計画(平成19年度~27年度)に基づき、環境への	賦課軽減を図る。							
	<b>施</b> 2. 関 3. 第	系各調 1回環	果のヒアリ 境セミナ	進会議の開催 シグの実施 ー:参加型のフードマイレージを開催し、地産地消に ー:身近なごみ行政について、ごみの分別とさくらリサ								

					<b>34</b> /-L		実統	 責値			目標値		説明
			項目		単位	Н	23	Н	24	H25		H26	記明
指標	活動指標	環境署	審議会、環境基	本計画	回	目標		目標	3.0		3.0	3.0	
標	/口列]]口(木	推進的	会議の開催		<u> </u>	実績		実績	1.0		0.0	0.0	
	成果指標	日標	事業の達成率		%	目標		目標	90.0		90.0	95.0	環境基本計画の平成27年度まで
	777/11/1/		7.5/2.50 /			実績	80.0	実績	· \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \ \	. A			の目標事業の達成度
			項目		いるかを存む	110.4% 金井	LIGENY ATTES			金の充当は			
			使用料•手数		HZ3次昇額	H24次异银	H25当例観	HZ6計画観	H2/計画額	H28計画額	H29計画額	特記争	項記入欄(特定財源の名称等)
		国費	( 補助率	<del>不十</del> \									
		県費	(補助率	, ,									
	[収入]	水貝	地方債	,									
			その他										
				合計(A)	0	0	0	0	0	0	0	特言	2事項記入欄(積算基礎等)
			環境審議会委	員報酬	102	0	228	228	228	228	228		
												_	
		事											
⊐		業										<b>∐番議会</b> 委員	19名*6,000円(年2回)
ス		費											
۲													
	[支出]												
			その他事務経										
				<sub>兵</sub> 小計(B)	102	0	228	228	228	228	228	特記事	項記入欄(有資格者の状況等)
				人数	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	1480-4	SCHOOL SIME ( 13 SC IM IM AN ALMO 43 )
		人	正規職員	人件費	1,136	1,155		1,155			1,155		
		件	臨時・嘱託・	人数	人	人	人	人	人	人	人		
		費	再雇用職員	人件費									
				小計(C)	1,136	1,155		1,155	,	1,155	1,155		
			合計(D=		1,238	1,155	1,383	1,383	1,383	1,383	1,383		項記入欄(歳入確保の取組等)
		— 州	役財源充当額( /これ		1,238	1,155	1,383	1,383	1,383	1,383	1,383		
	[収支]			繰越金)		۸ ۵۵	000	•	0	0			
		分争-	※ B 者あたり一般財活	前年度比 酒本当額	_	△ 83	228	0	0	0	0		
		刈	日のたり一成別	<b>까兀ヨ</b> 観					_	_	_		

必要性 有効性	1. 法律(条	例は除く)で実施が義務的	けけらわている							
			111101000	5事業						
U 29) IT	※廃止した。	ときの影響	達成度	※未達成	<b>艾事項記入</b> 楷	<b>H</b>			効率性	※事業を行うにあたって非効率な点 (実施主体、システム等)
標期間で	ある27年度	に達成できなくなる。	やや 遅れ					本年度	審議会委	員の対象と人数
関与の	妥当性				協働のも	犬況など				
				負	担金·補助金	会∙交付金				
該当する	もの全て)	委託•指定管理(非	公募・随意)	○ 直	接実施(契約		を除く)	委託先	の存在	
昨年度 己載した 改善策	目標期間で遅延している	ある27年度を達成年度と る部署と引き続き、ヒアリン	とし、達成率向 ングの強化を図	上のため、 図っていく。		【 <b>詳細</b> 】 【 毎年進捗状	況のヒアリン	 ングを実施	 している	が、同じ目標が課題となっており、予算の都 兄である。
及	び	地域や個別の実情及び	事業費により遅	遅延している	事業を進める	ることが課題	0			
		担当課長氏名	方向性	_				理由	l	
今後の	方向性	服部 寿一				項目を整理(	したうえで、	対象部課	 の現状を	周知徹底し、審議会に諮って点検する方向
	関与の実施を当まれる。	関与の妥当性 実施方法 該当するもの全て) 作年度 記載した 改善策	実施方法 該当するもの全て)	関与の妥当性       委託・指定管理(公募・競争)         実施方法       委託・指定管理(公募・競争)         該当するもの全て)       委託・指定管理(小募・随意)         作年度       財政した         連延している部署と引き続き、ヒアリングの強化を設置している部署と引き続き、ヒアリングの強化を設置している部署と引き続き、ヒアリングの強化を設置して対する改善策       地域や個別の実情及び事業費により退場に対する改善策	関与の妥当性       委託・指定管理(公募・競争)       負         実施方法       委託・指定管理(公募・競争)       負         該当するもの全て)       委託・指定管理(非公募・随意)       〇         情年度       財職した       選延している部署と引き続き、ヒアリングの強化を図っていく。         時点における課題及び       地域や個別の実情及び事業費により遅延している         題に対する改善策       担当課長氏名       方向性         今後の方向性       現場 集上       実行計画の	関与の妥当性	関与の妥当性	選れ 中の審議会が開催できなかった。   関与の妥当性   協働の状況など   実施方法   委託・指定管理(公募・競争)   負担金・補助金・交付金   直接実施(契約・交付事務を除く)   「大沢」   計画のとお   大記   大記   大記   大記   大記   大記   大記   大	選れ	選れ

#		コード	名称	事業類型	т	いつト	———— ·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
本	事業名	0381-2	ごみ不法投棄防止対策事業	<b>中</b> 未双王	1	771 7— <b>6</b>	* <del>***********************************</del>	コード 名称	01	04	01	03	254 記入者	51 <b>≛</b> \
情 報	基本施策	19	自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		100200	人権生活	<b></b>	竟政策	課			寿一	

									事業期	期間		
事業	<b>其概要</b>	ごみ不法	投棄防止対策事業(ごみ不法投棄防止啓発)				平成	16 4	年度 ~	平成		年度
根拠法金	冷•要綱等			審議会・	委員会等	;						
補助	金支出	無	※支出"有"の場合要綱を記入	-			5.	<b>分掌事</b> 和	<b>务番号</b>	10	12	
				<b>※</b> □	単位	H23実	漬 H	24実績	H25	見込	H26目	標値
対象(誰	を、何を)	市内の環	最境 ····································	対象 件数	箇所	7		7	7	7	7	1
成果(	ごうする)	不法投棄	医防止につなげる。								-	
H24 実 施 内 容	1. 市内大型	밀店舗等	棄監視ウィーク」の取組み での街頭啓発活動を実施 びに広報いが、広報車での啓発活動									

			-=-		334 A.L.		実糸	<b>責値</b>			目標値		54 pp
			項目		単位	Hź			24	H25		H26	説明
指標	活動指標	啓発	舌動の実施箇所	沂	箇所	目標 実績		目標 実績	7.0 7.0		7.0	7.0	監視ウィーク期間中の集中的な街 頭啓発箇所
	成果指標	不法排	<b>殳棄の撤収処</b> 須	分量	kg	目標 実績	11,000.0 9,000.0	実績	9,000.0 未確定	,	0.000	8,300.0	啓発活動の実施により不法投棄の 量がどの程度、減少したか
			項目							金の充当は			
					H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額	特記事	項記入欄(特定財源の名称等)
		一曲	使用料•手数										
		国費	•	)									
	[収入]	示其	地方債	,									
			<u> </u>										
				合計(A)	0	0	0	0	0	0	(	特言	7事項記入欄(積算基礎等)
			消耗品費		75	77	80	80	80	80	80	)	
												   	N
		事										」全国ごみ不   啓発ノベル・	法投棄監視ウィーク
П		業											ティル 品 10冊*消費税
コス・		費										00.01 1.2,00	で間が内央が
7	F-41.3												
	[支出]												
			その他事務経	費									
				小計(B)	75		80			80	80	特記事	項記入欄(有資格者の状況等)
			正規職員	人数	0.1 人	0.1 人	0.1 人	0.1 人	0.1 人	0.1 人	0.1 人		
		ᇫ		人件費	568	578	578	578		578	578	3	
		件費	臨時·嘱託· 再雇用職員	人数 人件費	人	人	人	人	人	人	人		
				<u> </u>	568	578	578	578	578	578	578	2	
			合計(D=		643	655	658	658		658	658		項記入欄(歳入確保の取組等)
		— 角	<del>[[] [] [] [</del> [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []		643	655	658	658		658	658		The state of the s
	[収支]			繰越金)									
				前年度比	_	12	3	0	0	0	(	)	
		対象を	<b>者あたり一般財</b>	源充当額					_	_	_		

	必要性	7. 民間の†	ナービスだけでは市域全体に	望ましい質	- 量のサーb	ごスが確保で	きず、これ	を補完・先導	算する事業		
	有効性	※廃止した	ときの影響	達成度	—————————————————————————————————————	事項記入欄			効率	<b>性</b>	※事業を行うにあたって非効率な点 (実施主体、システム等)
	不法投棄がる。	増え、環境	美化意識の高揚に影響が出	(概ね) 順調						つてお	が不法投棄の監視及び環境パトロール らり、監視ウィークの啓発は環境政策課だ ること。
	関与の	妥当性				協働の状況	況など				
事後	実施 (該当する		委託·指定管理(公募 委託·指定管理(非公			旦金·補助金· 妾実施(契約・	交付事務		※委託内容及 委託先の存		
<b>设評価</b>	記載した	治会に環境	クルセンター臨時開場日に会議 美化を啓発し、24年度もより ら、不法投棄がなくなるまで配	対果的な啓	R発方法を ■施する		【計制】	<u></u> に参加して:	<b>り進んでいる。</b> もらい、街頭啓	発を実	施し、監視ウィーク初日は広報車による
	現時点にお 及 課題に対す	び	自治会単位で環境美化運動 また、市民一人一人が不法							発する	ることが必要である。
			担当課長氏名	方向性					理由		
	今後の	方向性	服部 寿一 3	<b>状維持</b>	不法投棄をな	なくすため、継	送続した地流	道な啓発活動	動が必要。		

#		コード	名称	事業類型	т	いつト	<del></del> ·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
本本	事業名	0381-3	環境保全活動推進事業	<b>学</b> 未规 <b></b>		771	* 尹木	コード	01	04	01	03	254	51
桔						<u>コード</u>		名称			連	<u> </u>	記入者	i)
報	基本施策	19	自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		100200	人権生活	5環境部環境	竟政策	課		服部 20 -	寿一 · 910	)5

											事業期間	1	
	事業	概要	伊賀市班	環境保全市民会議の活動補助、事務局(環境ツアー	、クリーンウォーク、ヒ	ヹオトープ環	境整備)		平成	16 4	年度 ~ 平	成 年	丰度
	根拠法令	҈∙要綱等				審議会・	委員会等						
	補助金	金支出	有	※支出"有"の場合要綱を記入				-	5	<b>手掌事</b>	<b>务番号</b>	10	
						<b>※</b> □	単位	H23実	漬 H	24実績	H25見	込 H26目標	票值
概 要	対象(誰	を、何を)	市民意識	哉		対象 件数	回	24		23	24	24	
	成果(ど	ごうする)	環境保全	<b>全意識の高揚</b>								-	
	H24 実 施 内 容	啓発活動	カ(環境ウ	市民会議に対する活動補助・活動紹介(夏のにぎわ カオッチング、クリーンウォーク、環境学習会の実施、 -入賞者の表彰並びに作品展示			発行2回。	/年)					

					224 KT		実統	 責値			目標値		=¥ no
			項目		単位	H	23	H	24	H25		H26	説明
指	活動指標	市民	会議の活動回数	t	回	目標		目標	24.0		24.0	24 0	幹事会、事業等の実施回数
標						実績		実績	23.0				7777777778
	成果指標		会議の活動参加 回当たり	口首致	人	目標 実績		目標 実績	45.0 50.0		45.0	45.0	活動の活性化の目安となる
		/ IE				<b>夫</b> 稹	43.0	大根   コスト(		金の充当は	けいでくさ	ジオ(.)	
			項目		H23決算額	H24決算額	H25当初額			H28計画額			項記入欄(特定財源の名称等)
			使用料•手数		., ., ., .,							1010	
		国費		)									
	[収入]	県費		)									
			地方債										
			その他	A =1 / 4 \		0						44.5	
				合計(A)	0	0	0	0	0		0		記事項記入欄(積算基礎等)
			環境保全市民会議	古期無即金	600	473	600	600	600	600	600		
												-	
												-	
		事											
コス		業費											
スト		其											
Γ	[支出]												
	【文本】												
			その他事務経										
				小計(B)	600	473	600	600	600		600	特記事	項記入欄(有資格者の状況等)
		_	正規職員	人数	0.8 人	0.8 人	0.8 人	0.8 人	0.8 人	0.8 人	0.8 人	-	
		人件	吃中 帽子	人件費	4,546 <b>人</b>	4,622	4,622	4,622	4,622	4,622	4,622		
		費	臨時·嘱託· 再雇用職員	人数 人件費	<b>^</b>	人	人	人	人	人	人		
		, A		<u> </u>	4,546	4,622	4,622	4,622	4,622	4,622	4,622		
			合計(D=		5,146	5,095	5,222	5,222	5,222	5,222	5,222	特記事	項記入欄(歳入確保の取組等)
		— <u>#</u>	<del>[[]] [] [</del> [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] [] []		5,146	5,095	5,222	5,222	5,222	5,222	5,222		The state of the s
				繰越金)	,	,				,			
	[収支]			前年度比	_	△ 51	127	0	0	0	0		
		対象	者あたり一般財活	原充当額					_	_	_		

必要性	生 7	. 民間の+	ナービ	スだい	ナでは市	域全体(	こ望ましい貿	<b>〔•量</b> 页	ンサー	-ビスが確保	できず、これ	た補完・先導	算する事業	業			
有効性	生 ※	(廃止した	ときの	影響			達成度	<u> </u>	未達原	<b>求事項記入</b> 相	ij			効率性	※事業を行う (実施主体	にあたってす 本、システム	
環境保全	全の啓	8発が浸透 -	しなく	なるこ	ことが懸念	念される。	(概ね)順調							会員(法人	、を含む)に対す	「る周知(事系	8局のあり方)
関与	手の妥	当性						·		協働の	<b>状況など</b>	環境保全市	ī民会議 <i>0</i>	の事務局(名	各種事業開催案	ミ内の送付等	;)
/ = 大 1/4 -	実施方 するも				<ul><li>指定管</li><li>指定管</li></ul>					担金·補助金 接実施(契約		を除く)		内容及び 先の存在			
記載し	<b>膝当するもの全て</b> ) 委託・指定管理( <b>昨年度</b> 活動団体の自立のため、24年度以 <b>記載した</b> 活動団体に移管し、行政は活動団 <b>改善策</b> 援する方向で進める。									左記 改善策 への 取組状況	【状況】 【詳細】 全ての事業	計 <b>画のとお</b>			8局が中心となり	り、遂行した。	,
	及び	ける課題	市民:	会議 <i>0</i>	の会員は	市内全均	或で、市内の	)事業	者も会	会員となってし	いるため、住	民自治協議	会との整	合性を図る	ることが困難でも	<b>ある</b> 。	
			ł	旦当謂	長氏名		方向性						理由	B T			
今後	後の方	向性		服部	寿一	Į	見状維持	他の団	团体(:	久米川流域:	排水対策推	進会議)や市	ī民、事業	者と協働し	.、事業を推進 <b>し</b>	している。	

++		コード	名称	事業類型	т	ハコト	·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
基本	事業名	03 <u>8</u> 1_/	環境保全負担事業	争未规空	1	)	'尹禾	コード	01	04	01	03	254	51
梅	<b>予</b> 未也	0301 4	,			コード		名称			連	格先(	記入者	i)
報	基本施策	19	自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属	-	100200	人権生活	5環境部環境	竟政策	課		服部	寿一	
112	坐个心火	19	日常に大工する、圧がないなりとうべる			100200					:	20 -	910	)5

	_				の受入れに関する									事業期間	
	事業				の受入れに関する 体の現地調査等	審査会の運営						平成	16 年	度 ~ 平成	年度
	根拠法令	▪要綱等			条例、条例施行規則 受入れに関する審 <b>3</b>				審議会・	委員会等	区域5		と廃棄物	勿の受入れⅠ 	こ関する
	補助金	支出	無	※支出"有"の	場合要綱を記入							分	掌事務	番号 5	
				-					<b>%</b> □	単位	H23実統	<b>責 H2</b> 4	l実績	H25見込	H26目標値
概要	対象(誰を	を、何を)	区域外の	)一般廃棄物を搬	般入する地方公共国	団体(事務組合	を含む。)		対象 件数	回	3		3	2	2
	成果(ど	うする)	排出する	地方公共団体等	<b>等が自ら処理するこ</b>	とを認識させる	<b>5</b> 。								
	施加	を求め、環 1. 区域外の	境施策の の一般廃葬	財源に充当し、基 棄物の受入れに	るため、伊賀市に   基金に積立を行なっ  関する事前協議  関する審査会の運	ot:。	── 処分場に区域外	────	公共団体等	 から搬入	 される—	——— 般廃棄 <sup>特</sup>	——— 勿に対し	して、環境保	<b>全負担金</b>

			項目		単位		実統	責値			目標値		説明
			<b>块</b> 口		<b>中</b> 世	H	23		24	H25		H26	記しり
指 標	活動指標	審査会	会の開催回数			目標 実績		<b>目標</b> 実績	2.0 3.0		2.0	2.0	審査会開催は新規に搬入される場合に開催するため
	成果指標		トー般廃棄物 事務組合を含		団体	目標 実績	110.0 145.0		110.0 136.0		110.0	110.0	ごみは、自らが処理することを排出者に求める
			-= -						千円) ※基	金の充当は	しないでく	ださい。	
			項目		H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額	特記事	項記入欄(特定財源の名称等)
			使用料•手数	料									
		国費	( 補助率	)									
	[収入]	県費	( 補助率	)									
			地方債										
			その他		81,725	80,000	74,000	,	74,000	74,000		環境保全負	
				合計(A)	81,725	80,000	74,000	,	74,000	74,000	74,000		73字項記入欄(積算基礎等)
			環境保全基金	:積立金	37,899	40,918	37,000	37,000	37,000	37,000	37,000		
												4	
												_	
												│ 環境保全負	1扫金
		事	<b>*</b>								→基金利子	115 77	
		業	<b>*</b>								レジ袋収益	金	
コス		費	<b>*</b>								4		
1												4	
	[支出]											4	
	22		フのル末数奴	#								4	
			その他事務経		07.000	40.010	27.000	27.000	27.000	07.000	27.000		西司 1 個 ( 士次 枚 土 办 赴 汩 笠 )
				小計(B)	37,899	40,918 0.9 <b>人</b>	37,000 0.9 <b>人</b>	)   特記 <del>事</del>	項記入欄(有資格者の状況等)				
			正規職員	人数 人件費	0.9 <b>人</b> 5,114		5,199	5,199	5,199	5,199	5,199		
		人件	臨時・嘱託・	人件員	人	人	人	人	人	人	人	<u>'</u>	
		費	四吋·鴻武· 再雇用職員	人件費							<b>7</b>	-	
		<b>A</b>		<u>  八円員</u> 小計(C)	5.114	5.199	5.199	5.199	5,199	5.199	5.199	3	
			合計(D=		43,013	46,117	42,199	42,199	42,199	42,199	42,199		項記入欄(歳入確保の取組等)
		-4	<u></u>		△ 38,712			,	△ 31,801		Δ 31,801		- スロンノン[124](2020)(日日 177、マノガス 7日 7丁)
	F.I	<i>)</i> 1,		繰越金)	30,712	50,550	51,001	51,001	01,001	01,001	31,001		
	[収支]			前年度比	_	4,830	2,082	0	0	0	(	<u></u>	
		対象を	まあたり一般財:			.,500	2,302		_	_			
				д									

	必要性	6. 市民の生	上命、財産、権利を擁護し	、 あるいは市日	その不安を係	解消するため	かに必要な規	見制、監視、	指導、情報	<b>设提供、</b> 相	間談等を目的とした事業	
	有効性	※廃止した	ときの影響	達成度	※未達成	<b>找事項記入</b>	<b>ij</b>			効率性	※事業を行うにあたって非効率な点 (実施主体、システム等)	
	区域外から くなる。	の搬入量が	増大し、財源の確保が出	  来な   <b>(概ね</b> )   <b>順調</b>								
	関与の	妥当性				協働の	<b>伏況など</b>					
事《	実施 (該当する		委託·指定管理(2 委託·指定管理(3			担金·補助会 接実施(契約	È∙交付金 勺•交付事務	を除く)	※委託内	内容及び この存在		
<b><u> </u></b>			━━━━ 条も、地域外の自治体に 査し、受け入れ数量の抑		物処理計	左記 改善策 への 取組状況	【計業 】 				画を聞き取りを行い、自治体内で処理を <sup>2</sup>	行な
	現時点にお 及 課題に対す	び	長期に渡る受入自治体	等に対する指導	0							
			担当課長氏名	方向性					理由	1		
	今後の	方向性	服部寿一		受入件数等	を減少させ	、協議、指導	を行なう。				

	コード	名称	事業類型	т	いつト	·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
事業名	0381-5	環境保全対策事業	<b>学</b> 未规至		コード	*	コード 名称	01	04	01 <b>連</b> :	03 <b>絡先</b> (1		51 <b>雪</b> )
基本施策	19	自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		100200	人権生活	舌環境部環境	竟政策	課		服部 20 -	寿一 · 910	05

•											
		  ・久種環境測定  公析・八宝菜標案の加理・環境保令協定の締結						事業期	朋間		
事業	概要	・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導				平成	16	年度 ~	平成	4	年度
根拠法令	·要綱等		審議会・	委員会等	;						
補助釒	全支出	無 ※支出"有"の場合要綱を記入				3	<b>分掌事</b>	<b>務番号</b>	13	14	15
		①. 河川の水質を守ることにより、流域住民の快適な生活環境を保つ。	<b>※</b> □	単位	H23実	漬 F	l24実績	H25	見込	H26目	標値
対象(誰			対象 件数	%	85.7		100	10	00	100	)
成果(ど	うする)										を締
	5. 環境保全	全協定の締結、更新及び公害苦情処理(②)、6. 環境関係法令に基づく届出の受理									
	根拠法令 補助会 対象(誰 成果(と	対象(誰を、何を) 成果(どうする) H24	・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導  根拠法令・要綱等  補助金支出 無 ※支出"有"の場合要綱を記入  ①. 河川の水質を守ることにより、流域住民の快適な生活環境を保つ。 ②. 工業事業所の周辺住民の生活環境を保全し、安全・安心な生活環境を守る。  ・各種測定を実施し、環境を監視すると共に、異常時の早期発見及び解決に繋げる結して公害を未然に防ぐ。(②)・環境関係法令に基づく届出の提出を通して、事業  H24	・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導  根拠法令・要綱等  補助金支出  無 ※支出"有"の場合要綱を記入	・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導  根拠法令・要綱等  補助金支出  無 ※支出"有"の場合要綱を記入  ①. 河川の水質を守ることにより、流域住民の快適な生活環境を保つ。 ②. 工業事業所の周辺住民の生活環境を保全し、安全・安心な生活環境を守 る。  成果(どうする)  ・各種測定を実施し、環境を監視すると共に、異常時の早期発見及び解決に繋げる。(①・②)・三重県結して公害を未然に防ぐ。(②)・環境関係法令に基づく届出の提出を通して、事業所に環境の現況把担	# ・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導    根拠法令・要綱等	・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導       ・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導       審議会・委員会等         植拠法令・要綱等	・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導       審議会・委員会等         根拠法令・要綱等       無別 ※支出"有"の場合要綱を記入       分掌事を対象(誰を、何を)       ①. 河川の水質を守ることにより、流域住民の快適な生活環境を保つ。       ※口 単位 H23実績 H24実績 H24実績 H24実績 M数 像 85.7         対象(誰を、何を)       成果(どうする)       ・各種測定を実施し、環境を監視すると共に、異常時の早期発見及び解決に繋げる。(①・②)・三重県公害事前審査会の活結して公害を未然に防ぐ。(②)・環境関係法令に基づく届出の提出を通して、事業所に環境の現況把握をさせると共に環境、H24	事業概要       ・各種環境測定、分析・公告古情等の処理・環境保室協定の締結・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導         根拠法令・要綱等       審議会・委員会等         補助金支出       無 ※支出"有"の場合要綱を記入       分掌事務番号         対象(誰を、何を)       ①. 河川の水質を守ることにより、流域住民の快適な生活環境を保つ。       ※口 単位 H23実績 H24実績 H25         る。       外象 件数       % 85.7       100       10         成果(どうする)       ・各種測定を実施し、環境を監視すると共に、異常時の早期発見及び解決に繋げる。(①・②)・三重県公害事前審査会の活用及び残結して公害を未然に防ぐ。(②)・環境関係法令に基づく届出の提出を通して、事業所に環境の現況把握をさせると共に環境意識を高います。	・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導       平成 16 年度 ~ 平成         根拠法令・要綱等       審議会・委員会等         補助金支出       無 ※支出"有"の場合要綱を記入       分掌事務番号       [13]         対象(誰を、何を)       ②. 「河川の水質を守ることにより、流域住民の快適な生活環境を保つ。       ※口 対象 件数       単位 H23実績 H24実績 H25見込         ②. 工業事業所の周辺住民の生活環境を保全し、安全・安心な生活環境を守る。       対象 件数       % 85.7       100       100         成果(どうする)       ・各種測定を実施し、環境を監視すると共に、異常時の早期発見及び解決に繋げる。(①・②)・三重県公害事前審査会の活用及び環境保証 結して公害を未然に防ぐ。(②)・環境関係法令に基づく届出の提出を通して、事業所に環境の現況把握をさせると共に環境意識を高める。	事業概要       ・ 合種環境測定、分析・公告古情等の処理・環境保全協定の締結・環境関係法令に基づく届出書の受理、指導         審議会・委員会等         構助金支出       無 ※支出"有"の場合要綱を記入       分掌事務番号 13 14 日本 14 日本 15 見込 日本 16 年度 ~ 平成 16 年

					単位		実約	<u></u>			目標値		説明
			項目		甲世	Н	23	Н	24	H25		H26	武明
指標			水質検査(18地 類型指定8地点		箇所	目標 実績	延べ72 延べ72		延べ72 延べ72	延	ベ72		検査地点18箇所(4回)
			<sup>泵児達风</sup> 検体数/総検体	数】×	%	目標実績	100.0 85.7		100.0 100.0		100.0	100.0	類型指定河川におけるBOD75% 値の環境基準達成割合
		100	-= -					コスト		金の充当は	しないでく	ださい。	
			項目		H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額					項記入欄(特定財源の名称等)
			使用料·手数	料									
		国費	( 補助率	)									
	[収入]	県費	( 補助率	)									
	נאאן		地方債										
			その他										
				合計(A)	0	0	Š	0		0			7事項記入欄(積算基礎等)
			消耗品		324	400	400	400	400	400	40	2	
												_	
												_	
		事											
⊐		業									試験分析用	]試楽品寺	
ス		費										_	
7												_	
	[支出]											_	
			その他事務経	弗								_	
				<sub>貝</sub> 小計(B)	324	400	400	400	400	400	40	性記事	項記入欄(有資格者の状況等)
				人数	2.0 人	2.0 人	2.0 人	2.0 人	2.0 人	2.0 人	2.0 人	기 15 mb <del>기</del>	为此八惧(行其行行》(九九寸)
		人	正規職員	人件費	11,364	11,554		11,554	11,554	11,554	11,55	1	
			臨時·嘱託·	人数	人	人	人	人	人	人	人	Ħ	
		件 B	再雇用職員	人件費									
				小計(C)	11,364	11,554	11,554	11,554	11,554	11,554	11,55	4	
			合計(D=		11,688	11,954	·	11,954	11,954	11,954	11,95	4 特記事	項記入欄(歳入確保の取組等)
		— 甪	段財源充当額(		11,688	11,954	11,954	11,954	11,954	11,954	11,95	4	
	[収支]		(うち	繰越金)									
				前年度比	_	266	0	0	0	0		0	
		対象	者あたり一般財	源充当額					_	_	_		

必要性	6. 市民の生	±命、財産、権利を擁護∪	、あるいは市民	の不安を	解消するため	かに必要な規	見制、監視、	指導、情報提供	<b>、相談</b>	炎等を目的とした事業	
有効性	※廃止した	ときの影響	達成度	※未達成	战事項記入村	ij		効፮	<b>座性</b>	※事業を行うにあたって非効率 (実施主体、システム等)	な点
外部委託の かる。	場合、分析:	結果が出るまでに、日数な	がか (概ね) 順調								
関与の	妥当性				協働の料	<b>犬況など</b>					
実施 (該当する		委託·指定管理(公 委託·指定管理(訓			担金·補助金 接実施(契約	È∙交付金 勺•交付事務	を除く)	※委託内容及 委託先の存			
昨年度 記載した 改善策	公害防止の	 )ため、発生源を早期に発	見し、指導にあ	たる。	左記 改善策 への 取組状況	【 <b>状況</b> 】 【 <b>詳細</b> 】 公害苦情 <i>①</i>		<b>り進んでいる。</b> れば、迅速に対	」 け応し <i>†</i>	÷:	
及	おける課題 び する改善策	<ul><li>市内事業所に対する監</li><li>正確な検査、分析を行った。</li></ul>									
		担当課長氏名	方向性					理由			
今後の	方向性	服部 寿一	現状維持	5民の安全	:、安心を確何	保するために	こ継続的な検	食査の実施。			

-#		コード	名称	事業類型	т	\J_6	 ·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
本	事業名	0382	環境保全対策事業	<b>学</b> 未块空	1	771	*尹未	ン    - 	01	04	01	03	254	51
本	尹未石	0302	以			コープ		名称			連	絡先(	記入者	<b>雪</b> )
報	基本施策	19	自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		100800	人権生活	舌環境部清排	帚事業	課		高見 20 -	有紀 105	50

					防止に向い																		事	業期	間		
	事業				・嘱託職員》								山田、オ	マン 伊 3	賀、金〃	/阿山				3	平成	25	年度	~	平成	25	年度
	根拠法令	・要綱等	廃棄物 <i>0</i>	)処	理及び清排	帚に関	するシ	去律								審議会	₹∙委	員会等	Ŧ								
	補助金	支出	無	×	支出"有"	の場合	}要綱	を記入													5.	丰掌行	務番	号 [	7	8	
概 要	対象(誰?	を、何を)	伊賀市所	<b>f</b> 管	の道路等な	公共施	設や点	農山間	部に	こおける	る不法技	投棄物	勿			※□ 対象 件数		単位	H2:	3実績	Н	24実	積	H25	込	H26 <b>E</b>	標値
	成果(ど	うする)	環境パト	п-	ールの巡回	により	不法	投棄物	刃が回	ョ収さ∤	れ環境値	保護に	こつなれ	がる。											-		
	H24 実 施 内 容	平成24年度 不法投棄の			境パトロー, 一般ごみ 処理困難物 リサイクル	7,44 勿(タイ	40kg イヤ 4	(さくら) 165本、	リサイ 、その	イクル・ の他処	レセンタ- 1理困難	ー 7, 生物 4	, 172k 40m³)	_				〈g <b>、伊</b> ]	買南部	<b>ジ</b> クリー	-ンセ	ンター	- 88	Bkg)			

			項目		単位		実終	責値			目標値		説明
					甲世	H	23	Н	24	H25		H26	武明
指 標	活動指標	パトロ	ールの実施日	松	日	目標	240.0		240.0		240.0	240.0	
標	711 247 1175	, ,, –	一	**	Н	実績	247.0		245.0		2 10.0	2 10.0	
	成果指標	市の気	処理施設での処	D.理量	kg	目標	13,710.0		13,030.0	12.	380.0	11,770.0	数値の減少が不法投棄の減少とは必ずしも言え ないが、適正に処理されていると考えられる。
						実績	8,991.0		7,440.0	・ムの大ツは	  -  +>  > -= /-		ないが、過止に処理されていると考えられる。
			項目		山の油質類	ロのおは質妬	口のと水 知路		(千円) ※基  H27計画額				 項記入欄(特定財源の名称等)
			使用料•手数		TZ3次昇俄	□24次异俄	口20日初銀	口20計 凹 稅	口2/引凹银	NZO計 凹般	ロと3引 四般	付記事	現記入懶(付足別源の石が寺)
		国費		<del>лт</del> )									
	F.I	県費	(補助率 10	00.0%	3,000							グリーンニ:	ューディール基金補助金
	[収入]	71.00	地方債	•	,								
			その他		5,057	7,754	9,053	9,053	9,053	9,053	9,053	環境保全負	.担金
				合計(A)	8,057	7,754	9,053	9,053	9,053	9,053	9,053	特詞	7事項記入欄(積算基礎等)
			嘱託職員共済	費	445	453	515	1,030	· · ·	1,030	1,030	_	
			消耗品費		272	411	402	402		402	402	4	
			燃料費		511	495	590	590		590	590		
			修繕料	TITI - C 보드시네	55	89	80	80		80	80	4	
		事	不法投棄物処		753	704	1,207	1,207	1,207	1,207	1,207		
П		業	ふるさとクリーンアップ	/ 事業安託科	2,458	2,458	2,458					-	
コス		費											
7													
	[支出]											_	
			その他事務経	- 書	70	14	105	105	105	105	105	1	
				<u>介</u> 計(B)	4,564	4,624	5,357	3,414		3,414	3,414		項記入欄(有資格者の状況等)
			正規職員	人数	1.3 人	1.3 人	1.3 人	1.3 人	1.3 人	1.3 人	1.3 人		
		人	止观啾貝	人件費	7,387	7,510	7,510		7,510	7,510	7,510		
		件	臨時·嘱託·	人数	2.0 人	2.0 人	2.0 人	4.0 人	4.0 人	4.0 人	4.0 人		
		費	再雇用職員	人件費	3,493	3,130	3,696	7,392	7,392	7,392	7,392		
				小計(C)	10,880	10,640	11,206	14,902	14,902	14,902	14,902		
			合計(D= 		15,444	15,264	16,563	18,316		18,316	18,316		項記入欄(歳入確保の取組等)
		— 州	役財源充当額( /こと		7,387	7,510	7,510	9,263	9,263	9,263	9,263		
	[収支]			繰越金)	_	124	0	1,753	0	0	0	-	
		対象を	<u>※</u> 皆あたり一般財	前年度比	_	124	U	1,/53	U	U	U		
		刈 外1	日のバンツ一成別	<b>쌔兀ヨ</b> 観					_	_	_		

			0,700	0,100	0,030	7,00	7,00	7,002	7,002	
		小計(C)	10,880	10,640	11,206	14,90	14,90	2 14,902	14,902	
	4	計(D=(B+C))	15,444	15,264	16,563	18,31	6 18,31	6 18,316	18,316	特記事項記入欄(歳入確保の取組等)
	一般財源	充当額(D-A)	7,387	7,510	7,510	9,26	9,26	9,26	9,263	
[収支]		(うち繰越金)								
		※前年度比	_	124	C	1,75	53	0 (	0	
	対象者あた	り一般財源充当額					_	_	_	
必要性	8. 受益の値	範囲が不特定多数 <i>0</i>	市民に及	び、サービ	ス対価の徴	収ができな	い事業			
有効性	※廃止した			達成度	※未達成	事項記入欄			効ž	率性 ※事業を行うにあたって非効率な点 (実施主体、システム等)
がかかる廃棄	物の不法投棄 難な場合、放置	じめ、処理困難物やリサイがあり、土地の所有者等 があり、土地の所有者等 置されたままになり環境や	で回収・処	(概ね) 順調					る。市	投棄されやすい道路や施設を巡回し監視してい 京民から緊急な通報があった場合に出動できる 整備を進めている。
関与の	妥当性	1. 事業開始時と比 あるいは目的が既 が低下している事系	こ達成され	るなど、実施		協働の状	' N	各地域におい を備した。	て不法投棄の	の処理が困難な場合、行政協力ができる体制を
実施	方法	O 委託·指定管	理(公募•意	竞争)	負担	金•補助金	•交付金	>	<b>《委託内容及</b>	びふるさとクリーンアップ事業委託料
(該当する	もの全て)	委託•指定管	理(非公募	•随意)	直接	実施(契約	・交付事務を	·除く)	委託先の存	在シルバー人材センター
昨年度 記載した 改善策		 度までに地域と連携 ○美化活動を推進す♪		棄防止のバ		が組状況	【 <b>詳細</b> 】 <u>□</u> 地域や地区7 がら不法投棄	「民センター 防止パトロ-		より、清掃事業課・支所住民福祉課が連携しなた。環境美化活動の推進については会議や地PRした。
現時点にある 及 課題に対す	び	緊急時における出 平成25年度からは						は翌日に対応	など遅れが	生じることもある。
		担当課長氏名	方	向性					理由	
今後の	方向性	居附 秀樹	手法	は改善で.	パトロールし	しているが、	不法投棄は	依然として後	を絶たない	突如発生する犯罪である。現在、市内を2班体制 犬況である。本年度は緊急時の通報に即応でき . 警察署等との連携を強化する必要がある。

++		コード	名称	事業類型	т	\176	———— ·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
本	事業名	0383	環境保全対策事業	争未规空	1	771	`尹禾	コード	01	04	01		254	51
存	于木石	0303	,			コード		名称			連	格先(	記入者	1)
報	基本施策	26	環境問題などに協働して取り組む	所属	ı	553000	伊賀	支所住民福	祉課			中川	貴裕	
1 100	空个心水	20			`	300000					4	45 -	- 910	)4

									事業期間	
	事業	概要	地域環境の保全・改善に取り組み、環境問題の解決及び住民の意識が向上を目	指す。			平成	16	年度 ~ 平月	年度
	根拠法令	`•要綱等	廃棄物の処理及び清掃に関する法律・伊賀市あき地の雑草等の除去に関する 条例	審議会・	委員会等					
	補助金	主支出	無 ※支出"有"の場合要綱を記入				4	丰掌个	務番号 26	
				<b>※</b> □	単位	H23実	漬 F	24実	責 H25見込	H26目標値
概 要	対象(誰	を、何を)	地域環境保全及び地域住民	対象 件数	回	209		204	204	204
	成果(ど	(うする)	地域環境の保全・改善と環境問題に取り組むことにより、住民の意識が向上し地域	域環境保全:	が図れる。	)				
	施	②ごみ減量	の監視及び苦情対応 、不法投棄防止に関する啓発 雑草除去に関する勧告等							

			-E-D		334 /L		実統	 責値			目標値		=¥ no
			項目		単位	H	23	H	24	H25		H26	説明
指 標	活動指標	あき <sup>対</sup> 知	也の雑草等除去	金勧告通		目標 実績	80.0 209.0	目標 実績	80.0 204.0		80.0	80.0	通知·指導件数
	成果指標	あき <sup>地</sup> 率	也の雑草等除去	実施比	%	目標		目標 実績	50.0 40.0		50.0	50.0	勧告通知数を分母とし、雑草等除 去箇所数を分子とする比率
		'				X1X	10.0	コスト		金の充当は	しないでくれ	ださい。	ZEMZCN1C) GZ
			項目		H23決算額	H24決算額	H25当初額		H27計画額				項記入欄(特定財源の名称等)
			使用料•手数	料									
		国費		)									
	[収入]	県費	( 補助率	)									
			地方債										
			その他		141	139	134	134	134	134		環境保全負	
				合計(A)	141	139	134	134	134	134	134		記事項記入欄(積算基礎等)
			消耗品費		39	37	52	52	52	52	52		
			燃料費		37	42	45	45	45	45	45		
			通信運搬費		20	26	32	32	32	32	32		
			材料費	A 1 h = 1 A	5	10	5	5	5	5	5	_	
	事	事	公害対策協議:		40								
⊐		業	機械器具購入	•		10						_	
ス		費											
1												_	
	[支出]											-	
			プの山市政奴	弗								-	
			その他事務経	<sub>食</sub> 小計(B)	141	125	134	134	134	134	134	杜司市	
				人数	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	付記事	現記八懶(有貝恰有の仏派寺)
		1	正規職員	人件費	1,136		1,155	1,155	1,155	1,155	1,155		
		人   件	 臨時·嘱託・	人数	人	人	人	人	人	人	人		
	华	費	再雇用職員	人件費									
				小計(C)	1,136	1,155	1,155	1,155	1,155	1,155	1,155		
			合計(D=		1,277	1,280	1,289	1,289	1,289	1,289	1,289		項記入欄(歳入確保の取組等)
		<b>—</b> А			1,136		1,155	1,155	1,155	1,155	1,155		A State of the Assessment of the State of th
	Fulso -t- 7	•		繰越金)	.,	.,	.,	.,	.,	.,	.,,,,,,		
	[収支]			前年度比	_	5	14	0	0	0	0		
		対象	者あたり一般財						_	_	_	1	
		\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\		<b>ボノし 二 取</b>									

		対象者あた	り一般財源充当額				<del></del>	_	_	_			
	必要性	5. 市民が	 社会生活を営むうえで必要	 な生活環境水	 ×準の確保を	目的とした	 :事業						
	有効性	         ※廃止した	ときの影響	達成度	※未達成	事項記入權	<b>则</b>			効率性		を行うにあた 施主体、シス・	 って非効率な点 テム等)
	地域環境が	『悪化し、住』	民の意識が低下する。	(概ね) 順調									
	関与の	妥当性				協働の料	犬況など	区長のほか	まちづくり	り協議会と	とも協力関	係にある。	
事		方法 もの全て)	委託·指定管理(公享 委託·指定管理(非2			3金•補助金 全宝施(契約	会∙交付金 勺∙交付事務を	: 除く)	※委託内	P容及び その存在			
事後評価	昨年度 記載した 改善策		<u> </u>		も含め指	左記 改善策 への	【状況】	計画のとお	<b>り進んでし</b> 多く、指導	かない。	助告書を送 関と連携し	付しても雑草 おり強く対応	の除去率は向上しな していく。
	及	おける課題 .び する改善策	雑草の除去勧告について このため、雑草の刈取りに						者を特定す	するのにほ	時間がかか	いる。	
			担当課長氏名	方向性					理由	1			
	今後の	方向性	中村 崇		今後も、不法 等と協働して			草除去勧告	舌を実施す	「る。環境	<b>货保全</b> 対策	については、	関係機関•関係団体

#		コード	名称	事業類型	т	ハコト	·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
本	事業名	0384	環境保全対策事業	<b>学</b> 未规 <u>工</u>	1	771	*尹未	<u>~</u>  -	01	04	01	03	254	
梅	于木口	0304	深况			コード		名称			連	格先(	記入者	1)
報	基本施策	19	- 自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		603000	島ヶ原	支所住民福	<b>冨祉課</b>			南月	阴子	
TIA	本 个 心 尺	19	日然と共工する、任みよいようとうへる		,	003000					í	59 -	210	)9

	事業				全を目的に、公害な	や不法投棄	棄(違法)	と焼却)なと	よどに関係	係機関と	:連携し、!	監視活動	や現地	確認	・調査を				期間		
	于不	1W. <del>S.</del>	行うととも	もに喜	啓発事業を行う											平成	16	年度	~ 平成		年度
	根拠法令	`•要綱等		_								審議会	₹・委員	会等							
	補助金	支出	無	X	支出"有"の場合勇	要綱を記入										5	丰掌行	務番号	26	27	
			,									<b>※</b> □	単	位	H23実	績 H	24実	漬 H2	25見込	H26 E	]標値
<del>死</del> 更	対象(誰	を、何を)	住民及び	が地域 かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かいかい かい	域の環境							対象 件数									
	成果(ど	うする)	地域の快	快適な	な環境が確保され	る。															
	実		の不法投	と棄る	関する現地調査を1 の除去を行った。ま 行った。		ごみ不法	法投棄監	監視ウイ·	イークの啓	<b>発事業</b> 4	や管内の巡	巡回を	行った	. o						

							実糸	<b></b> 青値			目標値		
			項目		単位	H			24	H25		H26	説明
指標	活動指標	パトロ	ール回数		回	目標 実績		目標 実績	36.0 36.0		36.0	36.0	管内パトロール実施回数
	成果指標	不法	 殳棄通報件数		件	目標 実績		目標 実績	20.0 24.0		20.0	20.0	管内の不法投棄通報件数
								コスト		金の充当は			
					H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額	特記事	「項記入欄(特定財源の名称等)
			使用料•手数										
		国費	•	)									
	[収入]	県費	地方債	,									
			<u> </u>		11	15	29	29	29	29	29		
				合計(A)	11	15	29	29		29	29		記事項記入欄(積算基礎等)
			環境保全対策	費	11	15	29	29	29	29	29		
												-	
		事										-	
⊐		業										-	
ス		費										=	
7	F_L.1.7											-	
	[支出]											-	
			その他事務経	費									
				小計(B)	11	15		29		29	29	特記事	「項記入欄(有資格者の状況等)
			正規職員	人数	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人	-	
		ᇫ		人件費	2,841	2,889	2,889	2,889	,	2,889	2,889		
	-	件費	臨時·嘱託· 再雇用職員	人数 人件費	人	人	人	人	人	人	人		
				<u>  八円員</u> 小計(C)	2,841	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889		
			合計(D=		2,852	2,904	2,918	2,918		2,918	2,918		「項記入欄(歳入確保の取組等)
		<b>一</b> 角	投財源充当額(		2,841	2,889	2,889	2,889		2,889	2,889		
	[収支]		(うち	繰越金)									
				前年度比	_	48	0	0	0	0	0		
		対象を	<b>者あたり一般財</b>	源充当額					_	_			

																					<b>—</b>
必要性	6. 市民の生	±命、∫	<b>讨産、</b>	権利を	擁護	し、ある	るいは市民	の不多	でを	解消するため	りに必要な	規制、監	視、	指導、情	報提供、 <b></b>	相談	等を目的とし	た事業	ţ		
有効性	※廃止した	ときの	影響				達成度	※未	達瓦	<b>龙事項記入</b> 權	<b>J</b>				効率性	ŧ;				率な点	
							(概ね) 順調														
関与の	妥当性									協働の料	犬況など										
									_		的•交付事	務 <u>を除く)</u>									
記載した	視パトローノ	レや啓	発事業	能を実						~	【 <b>詳細</b> 】 住民自治	協議会と	監視			動を	行い、また、	支所振	興課にも	<b>5パトロー</b> ノ	V
及	び	現在も	一般	廃棄物	が不	法投棄	<b>きれている</b>	5。不法	投	棄防止の看	板や監視の	のためのシ	巡回る	を強化す	·る。						
		担	3当課	長氏名	5	方	向性							理	由						
今後の	方向性	増永	由美		現物					終発看板等に	より啓発に	努めて	ているが、	不法投棄が	なくな	らないため、引	き続き取	り組んでし	く必要があ.	る	
	有般が関いている。おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、おり、お	有効性 ※廃止した   一般廃棄物が投棄され   推草が除去されなかった   関与の妥当性   実施方法 (該当するもの全て)   不法投棄を 記載した 改善策   団体と連携	有効性 ※廃止したときの 一般廃棄物が投棄されたまま 単草が除去されなかったり、現 関与の妥当性 実施方法 (該当するもの全て)  「下年度記載した改善策 団体と連携を図っ 現時点における課題 及び 課題に対する改善策 担 会後の方向性	有効性 ※廃止したときの影響  一般廃棄物が投棄されたままであった。 環境保証	有効性 ※廃止したときの影響  一般廃棄物が投棄されたままであったり、環境保全が受験を含れなかったり、環境保全が受験を含まるもの全で)  「関与の妥当性 要施方法 (該当するもの全で) 要託・指定管 表記載した 改善策 団体と連携を図っていく。  現時点における課題 及び 課題に対する改善策 現在も一般廃棄物 担当課長氏名	有効性 ※廃止したときの影響  一般廃棄物が投棄されたままであったり、空き地質が除去されなかったり、環境保全が守られた。 関与の妥当性  実施方法 (該当するもの全て)  「政治・指定管理(対象部・指定管理(対象部・対象を監視するため、島ヶ原までである。では、また。では、	有効性 ※廃止したときの影響  一般廃棄物が投棄されたままであったり、空き地の推草が除去されなかったり、環境保全が守られない。  関与の妥当性  実施方法 (該当するもの全て)  野佐藤子法 (該当するもの全て)  本法投棄を監視するため、島ヶ原まちづく視パトロールや啓発事業を実施するととも団体と連携を図っていく。  現時点における課題 及び 課題に対する改善策  現在も一般廃棄物が不法投資 課題に対する改善策	有効性   ※廃止したときの影響   達成度   達成度   一般廃棄物が投棄されたままであったり、空き地の   (概ね)   順調   関与の妥当性	有効性 ※廃止したときの影響   達成度 ※未   一般廃棄物が投棄されたままであったり、空き地の   (概ね)   順調   関与の妥当性     要施方法   (該当するもの全て)   要託・指定管理(公募・競争)   要託・指定管理(事公募・随意)   要託・指定管理(非公募・随意)   ではません。   ではませ	有効性 ※廃止したときの影響   達成度 ※未達成   ※未達成   達成度 ※未達成   ※未達成   達成度 ※未達成   ※未達成   ※表達が除去されなかったり、環境保全が守られない。   順調   関与の妥当性   要施方法   (該当するもの全て)   委託・指定管理(公募・競争)   負	有効性 ※廃止したときの影響 達成度 ※未達成事項記入相一般廃棄物が投棄されたままであったり、空き地の推草が除去されなかったり、環境保全が守られない。 (概ね)順調 協働の名 実施方法 (該当するもの全て) 委託・指定管理(公募・競争) 自担金・補助金直接実施(契約・指定管理(非公募・随意) 直接実施(契約・指定管理(非公募・随意) で監視パトロールや啓発事業を実施するとともに、引き続き関係諸のの収益を連携を図っていく。 現時点における課題 及び 現在も一般廃棄物が不法投棄されている。不法投棄防止の看に課題に対する改善策 担当課長氏名 方向性 では、これを監視したの表表を表現している。				大きの影響   達成度 ※未達成事項記入欄   一般廃棄物が投棄されたままであったり、空き地の 単章が除去されなかったり、環境保全が守られない。   「概ね) 順調   「協働の状況など   「関与の妥当性   「協働の状況など   「要託・指定管理(公募・競争)   「負担金・補助金・交付金   「要託・指定管理(非公募・随意)   「直接実施(契約・交付事務を除く)   「委託・指定管理(非公募・随意)   「直接実施(契約・交付事務を除く)   「表記		有効性 ※廃止したときの影響   達成度 ※未達成事項記入欄   効率性	大きな	大きの	有効性 ※廃止したときの影響 達成度 ※未達成事項記入欄 効率性 ※事業を行うにあたって非教 (集施主体、システム等)  一般廃棄物が投棄されたままであったり、空き地の (概ね) 順調 協働の状況など 実施方法 (該当するもの全て) 委託・指定管理(公募・競争) 直接実施(契約・交付事務を除く) 委託・指定管理(非公募・随意) 直接実施(契約・交付事務を除く) 委託・指定管理(非公募・随意) 「直接実施(契約・交付事務を除く) 「共和 は では できまっている。 では できままっている。 では できままっている。 では できままっている。 では できままっている。 では では できままっている。 では では できままっている。 では では では できままっている。 では では では できままっている。 では	大きの影響 達成度 ※未達成事項記入欄

+		コード	名称	事業類型	т	ハフト	·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
医	事業名	0385	環境保全対策事業	<b>学</b> 未规 <b>生</b>	1	771	尹未	<u>'</u> -	01	04	01	03	254	51
丰	尹未乜	0363	<sup>                                      </sup>			コード		名称			連	格先(	記入す	雪)
易	基本施策	19	-  自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		653000	阿山	支所住民福	祉課		禾	19垣 耳	真希子	<u>-</u>
-1X	<b>基</b> 中肥果	19	日然と共生する、住みよいまちを入る		,	003000	人	権生活環境	係		,	43 -	- 03	33

事業概要		竟保全を目的に、公害苦情相談や不法投棄(違法炊		き、関係機関	と連携し				事業			
于不佩文	監視活動	動や現地確認・調査を行うとともに防止啓発を行う。					平成	16	年度 ~	・平成	4	丰度
根拠法令•要綱等		_		審議会・	委員会等							
補助金支出	無	※支出"有"の場合要綱を記入					5.	事 掌	<b>務番号</b>	26		28
		<del>-</del>		<b>※</b> □	単位	H23実	漬 H	24実績	H25	見込	H26目	標値
対象(誰を、何を)	住民の生	生活環境		対象 件数								
成果(どうする)	地域住戶	民に環境保全の重要性を認識させ、快適な生活環境	境を確保する。									
<b>実</b> 年1回空き 一般廃棄物 「全国ごみ	地の現地調 の不法投 不法投棄監 と投棄物回	の勧告及び指導。 関査を行い、対象者に「勧告書を送付。その後現場確認な 棄の監視や住民等からの連絡による不法投棄の除去。 ・視ウィーク」に伴う街頭啓発の実施 収作業(県建設事務所、区、清掃事業課)。管内不法投野 や指導			があれば現	場確認 <i>σ</i>	うえ対か	処する。				

			項目		単位		実終	責値			目標値		説明
			-		<b>单</b> 世	H	23		24	H25		H26	あたり1
指 標	活動指標		bの雑草除去σ	で勧告	件	目標		目標	4.0		10.0	10.0	
標	/口列]]口不	書」等	の送付		П	実績		実績	25.0		10.0	10.0	
	成果指標	不法找	<b>公棄の報告件数</b>	<b>≸</b> t	件	目標		目標	7.0		7.0	7.0	  管内環境パトロール報告件数含む
	W III W	1 /24 ).		~		実績	7.0	実績	14.0	A - 1 (1) 1			aria, i. a mari sa o
			項目							金の充当は			
					H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額	特記事	項記入欄(特定財源の名称等)
		<b>- #</b>	使用料•手数	料								<u> </u>	
		国費	(補助率	)								<u> </u>	
	[収入]	県費	(補助率	)								1	
			<u>地方債</u> その他										
				合計(A)	0	0	0	0	0	0	(		記事項記入欄(積算基礎等)
			 消耗品費		14	19	20	20		20	20		记书块记八闸(恨异巫诞节/
			<u>///                                    </u>		16	19	21	21	21	21	21		
			通信運搬費		10	8	5	5		5	5		
			手数料		2	4	5	5		5	5		
		-	3 3241			·		•	Ĭ			7	
		事										1	
コスト		業										1	
ス		費										=	
7	r-+-11-1	-										1	
	[支出]	-										1	
		-	その他事務経	費								1	
				小計(B)	33	50	51	51	51	51	51	特記事	項記入欄(有資格者の状況等)
			正規職員	人数	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人		
		人		人件費	2,841	2,889	,		,	2,889	2,889	9	
		件	臨時•嘱託•	人数	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人		
		費	再雇用職員	人件費									
				小計(C)	2,841	2,889	2,889	2,889	,	2,889	2,889		
			合計(D=		2,874	2,939	2,940	2,940		2,940	2,940		項記入欄(歳入確保の取組等)
		一般	<b>设財源充当額(</b>		2,874	2,939	2,940	2,940	2,940	2,940	2,940		
	[収支]			繰越金)		25							
		44.4		<u> </u>		65	1	0	0	0	C	<u>/</u>	
		刈家和	<b>皆あたり一般財</b>	<b>源</b> 尤当银					_	_	_		

		次削平度几 —	. 0;	0	1	U	U	U	U	
	対象者あた	り一般財源充当額				_	_			
必要性	6. 市民の生	±命、財産、権利を擁護∪	、あるいは市民	の不安を	解消するため	かに必要な規	制、監視、	指導、情報提	供、相	談等を目的とした事業
有効性	※廃止した	ときの影響	達成度	※未達原	<b>戊事項記入</b> 權	ij		効	率性	※事業を行うにあたって非効率な点 (実施主体、システム等)
り、放置すれ	れば生活環境	組みや考える機会がなく? 竟が悪循環を引き起こし、 確保できなくなる。			_					
関与の	妥当性				協働の料	<b>犬況など</b>				
実施	方法	委託•指定管理(公	∶募∙競争)	負	担金•補助金	ዸ∙交付金		※委託内容	及び	
(該当する	もの全て)	委託·指定管理(非	公募・随意)	直	接実施(契約	勺・交付事務を	<u>-</u> 除く)	委託先のる	存在	
	勧告書」を説	草等の苦情があれば条係 送付し、速やかに対処し± よう指導する。			左記 改善策 への 取組状況	空き地の雑り治会の環境・	====== 草等除去要 への取組 <i>み</i>		 及び自 った。引	目治会の苦情や相談に応じることで、区・自  き続きあき地の雑草等除去の要望があれ 。
現時点にある 及 課題に対す	び	野外焼却禁止の例外もな 配布して啓発する必要が		よる火災フ	が昨年は多く	く発生した。こ	のため、空	気が乾燥する	冬場(	こ合わせ「野外焼却禁止」のチラシを各戸
		担当課長氏名	方向性					理由		
今後の	方向性	中井日出男				重要性を認言			を確保	することが必要であり、今後も継続して自
		<u>L</u>								

#		コード	<b>名称</b>	事業類型	т	いつし	·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
<b>李</b>	事業名	0386	環境保全対策事業	争未规至	1	771	*尹未	<u>'</u> -	01	04	01	03	254	51
平	尹木石	0300				コード		名称			連	絡先(	記入者	1)
報	基本施策	19	-  自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		703000	大山田	日支所住民社	畐祉課			渡邊	智代	
TIX	<b>本</b> 中心果	19	日然に共工する。圧みよいよりを入る			703000	人	権生活環境	係		4	47 -	115	52

	事業	概要			雑草等除去の勧告及び指導 物の不法投棄の監視及び啓発					平成	<b>₹</b> -	事業 年度 ^	期間 ・平成	年度
	根拠法令	・要綱等				審議会	・委員	会等			境審議会 関する検			地の雑草等
	補助金	支出	無	] }	※支出"有"の場合要綱を記入						分掌事	<b>务番号</b>	26	27
既要	対象(誰?	を、何を)	市民の生	主汗	5環境	※□ 対象 件数	Ĕ	単位	H23実	積	H24実績	H2!	5見込	H26目標値
	成果(ど	うする)	地域住戶	えに	環境保全の重要性を認識させ、不法投棄等のない住み良い生活環境	きをつくる								
	H24 実 施 内 容	空き地の現 ・一般廃棄物	地調査後 勿の不法	<b>经</b> 投	の勧告及び指導  象者に「勧告書」を送付、また、近隣住民からの苦情等があれば個々 棄の監視及び啓発  まで「全国ごみ不法投棄監視ウィーク」に伴い街頭啓発を実施	に「所有地	也の管	理につい	いて」の	)文書	を送付			

			75 D		₩ / <del>↓</del>		実統	 責値			目標値		5¥ DD
			項目		単位	H		H2	24	H25		H26	説明
指 標	活動指標	「不法 啓発》	:投棄の監視ウ 舌動	ィーク」	箇所	目標 実績	1.0	目標 実績	1.0 1.0		1.0	1.0	さるびの温泉にて街頭啓発を行う
	成果指標	不法技	役棄の報告件数	数	件	目標 実績		目標 実績	5.0 13.0		5.0	5.0	
			項目					コスト(	千円) ※基	金の充当は	しないでくた	<b>さい。</b>	
					H23決算額	H24決算額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額	特記事	項記入欄(特定財源の名称等)
			使用料·手数	料									
		国費		)									
	[収入]	県費		)									
	2 5 17 12		地方債		F0	0.0	0.4	0.4	0.4	0.4	0.4		
			その他	<b>△=</b> L/ <b>▲</b> \	59 59	63 63	64 64	64 64	64 64	64 64	64 64	A士 =*	古行引 3   椰 / 建筑 廿 7基烷 \
			消耗品費	合計(A)	44	57	32	32	32	32	32	特品	<b>己事項記入欄(積算基礎等)</b>
			通信運搬費		15	6	32	32	32	32	32		
					10	U	32	32	32	32	32		
		事											
7		業費											
スト		貝											
	[支出]												
	[XIII]												
			その他事務経										
				小計(B)	59	63	64	64	64	64	64	特記事	項記入欄(有資格者の状況等)
			正規職員	人数	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人	0.5 人		
		人件	吃 中 电子	人件費	2,841	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889		
		費	臨時·嘱託· 再雇用職員	人数 人件費	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人	0.0 人		
		具		<u>  八円員</u> 小計(C)	2,841	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889		
			合計(D=		2,900	2,952	2,953	2,953	2,953	2,953	2,953	特記事	項記入欄(歳入確保の取組等)
		<b>—</b> #			2,841	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889	2,889	14 HC T	SAMES A IND A SHEEK SASSINGER AT A
	C des -1- 3	,,		繰越金)	_,- ,- , -	_,	_,	_,	_,	_,	_,		
	[収支]		<b>※</b> ī	前年度比	_	48	0	0	0	0	0		
		対象で	者あたり一般財	源充当額					_	_	_		

		9 政労派ルコ田		
必要性	6. 市民の生	 <b>上命、財産、権利を擁護</b> し	人、あるいは市民	民の不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業
有効性	※廃止した	ときの影響	達成度	度 ※未達成事項記入欄
交通障害、 まう。	その他生活 <del>፤</del> -	環境を害する状態になっ	てし (概ね) 順調	
関与の	妥当性			協働の状況など 3自治協合同で「クリーン大作戦」不法投棄の空き缶拾い等を行っている。
ノニナッノ・ナフ	i方法 らもの全て)	委託·指定管理(2 委託·指定管理(3		負担金・補助金・交付金   <b>※委託内容及び</b>   直接実施(契約・交付事務を除く)   <b>委託先の存在</b>
昨年度 記載した 改善策	までに支所に	が作成する空き地の管理が収集した情報の提供を 自治会に依頼していた監 自治協議会に移行すべる	∵行う。不法投棄の 視、通報業務を习	棄の監視に <b>改善策</b> 空き地の管理台帳については、支所独自で作成をした。住民自治協議会では環境部
及	おける課題 :び する改善策	伊賀市としての取り決め	により統一した事	
		担当課長氏名	方向性	理由
今後の	方向性	久 保 幸 代	現状維持	環境保全は、伊賀市にとっても地域にとってもイメージアップに繋がり、また、住民にとっても清潔で良好な生活を営む上で必要な事業であるため。 住民からの通報や要望は、即時に行動していきたい。

##		コード	<b>名称</b>	事業類型	т	\/75	———— ·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
本本	事業名	0387	環境保全対策事業	<b>学</b> 未放生		<u> </u>	*	コード	01	04	01	03 <b>*</b> #= (	254	51 <b>≭</b> \
情 報	基本施策	19	 自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		<u>コード</u> 753000		<b>名称</b> 支所住民福 権生活環境					<b>記入者</b> 素史 322	

	事業	概要	が可能と	こなった。ま	については た、クリーン 知が進んで	ノデー及び										平成	16	事業 年度 <sup>~</sup>		年度
	根拠法令				環境関係諸								審議会・	委員会等	;					
	補助郐	金支出		※支出"	有"の場合	要綱を記	.入									3	丰掌个	務番号	26	27
													ЖП	単位	H23実	績 ⊦	24実績	<b>責 H2</b>	5見込	H26目標値
概 要	対象(誰	を、何を)	地域住民	民及び地域	環境								対象 件数	人	300		300	3	60	360
	成果(ど	うする)	地域環境	竟の保全・	改善と環境	問題に取	ひ組む	)住民意識	識の向」	上が図ら	れる。住	民との	連携によ	こる取り組	みが定え	着する。	)			-
	実 施 内	不法投棄監 住宅団地等 市民との協 河川環境フ 切さ、また豊	で、雑草 働による ェステバ	等により過 青山地域: ルの開催!	極性に管理が 全域で環境 は、河川環境	がされてい 美化を目 寛啓発事業	いないも   的にク 業として	クリーンデ て鮎つか。	デーを実 かみ取り、	施した。 、環境パ	ネル展示	を実施	施した。青	··· f山地域(	の自然等					「ることの大

			項目		単位		実統	責値			目標値		説明
					甲亚	H			24	H25		H26	記でり 
指 標	活動指標	河川王	環境フェスティノ	バル	人	目標	360.0		360.0		360.0	360.0	
磦						実績	300.0		300.0				
		育田ス 台数	支所クリーンデ	一搬人	台	目標 実績		目標 実績	60.0 50.0		60.0	60.0	
		口奴				<b>天</b> 稹	49.0			金の充当は	・1 たいでくも	<b>ジオい</b>	
			項目		H23決算額	H24決算額	H25当初額			H28計画額			項記入欄(特定財源の名称等)
			使用料•手数									1380	AND AIM AIM AIM AIM AIM
		国費	( 補助率	)									
	[収入]	県費	( 補助率	)									
			地方債										
			その他	A =1.4.5					_			J	
				合計(A)	0	0	0				0	特訓	B事項記入欄(積算基礎等)
			消耗品費			6	6 8		6 8		<u>6</u> 8		
			燃料費 補助金		204	8 190	190	190		8	8		
			門切並		204	190	190	190					
		事										河川環境フ	ェスティバル補助金 190,000円
П		業費											, , , ,
スト		貝											
	[支出]												
	[XIII]												
			その他事務経		001	22.1	22.1	22.1				d+ == ==	
				小計(B)	204	204	204	204	14		14	特記爭	項記入欄(有資格者の状況等)
		ı	正規職員	人数 人件費	0.8 <b>人</b> 4,546	0.8 人 4,622	0.8 <b>人</b> 4,622	0.8 <b>人</b> 4,622	0.2 <b>人</b> 1,155	0.2 <b>人</b> 1,155	0.2 <b>人</b> 1,155		
		人件	臨時·嘱託·	人数	人	人	人	人	人	人	人		
		費	再雇用職員	人件費									
				小計(C)	4,546	4,622	4,622	4,622	1,155	1,155	1,155		
			合計(D=	(B+C))	4,750	4,826	4,826	4,826	1,169	1,169	1,169	特記事	項記入欄(歳入確保の取組等)
		一角	段財源充当額(		4,750	4,826	4,826	4,826	1,169	1,169	1,169	_	
	[収支]			繰越金)									
		1120		前年度比	_	76	0	0	△ 3,656	0	0		
		対象	者あたり一般財	源充当額					_	_	_		

		<b>次削</b> 干及	ᄮ	-	70		U	U \( \triangle 3,0	100	U	U			
	対象者あた	り一般財源充当	額					_			_			
_														
必要性	3. 特定の市	方民や団体を対	象とした+	ナービスで	あるが	、サービス	くの提供を込	通じて対象者	が以外の第	3者にも	利益が及ぶ	事業		
有効性	※廃止した。	ときの影響		達	<b></b>	※未達成	事項記入權	ij			効率性		行うにあたっ 主体、システ	て非効率な点 ム等)
		るため、クリーン 美化意識の低T		ム    (作	lね) i調									
関与の		6. 限られた財 められない事績		実施すべき	緊急怕	性が認	協働の	<b>伏況など</b>						
実施	方法	委託•指	定管理(公	`募∙競争)		負担	旦金•補助金	È∙交付金	•	※委託	氏内容及び			
(該当する	もの全て)	委託·指	定管理(非	公募∙随意	<u>(</u>	直拉	妾実施(契約	勺•交付事務	を除く)	委託	先の存在			
昨年度 記載した	伴い、関係各語 行っている。河	き地雑草除去勧告 果による検討委員:  川環境河川環境:  内容等について、	会において、 フェスティバノ	取り扱い等に レについては	こついて 今年度 <del>:</del>	検討を も実施する	左記 改善策 への 取組状況	【状況】	計画のとる	ちり進ん <sup>-</sup>	<b>ೕ</b> ುತ್			
及	び		竟、防火対	策等の上	からもき	今後も必要	なことであ	る。河川環境	竟フェスティ					るが、自治会の 少、関係団体の†
		担当課長	氏名	方向性						理	由			
今後の	方向性	岩野 孝	裕	―――――――――――――――――――――――――――――――――――――	合が	実施してし	る市内木		こおける河					務局農林振興課 同じであるため、
						7 17 L C 1	<u> Υμ1 / Ψ2Ι</u>	×11/0	,					

#		コード	名称	事業類型	т	いつち	·事業	会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
本	事業名	0388	生活排水対策事業	<b>事未</b> 規至	1	771	* 学术	コード	01	04	01	03	254	52
平標	尹木石	0300	工石孙小对双事未			コープ		名称			連	格先(	記入者	1)
報	基本施策	19	_   自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		100200	人権生活	舌環境部環境	竟政策	課		服部	寿一	
TIA	本个心果	18	ロミにストッと、日でならなっていて			100200					:	20 -	910	)5

	事業	概要	川流域生	E5月27日付け 生活排水対策排 、環境保全活	推進協議会を	を設置し、往	街頭啓発さ								平成	16 :	事業! 年度 ~			年度
	根拠法令	҈∙要綱等		_							審	議会・	委員会等							
	補助釒	全支出	無	】※支出"有"(	の場合要綱	を記入									5	<b>}掌事</b>	务番号	10		
				<del></del>							<b>×</b>	<b>(</b>	単位	H23実	漬 H	24実績	H25	見込	H26目	標値
<b>既</b> 更	対象(誰	を、何を)	市民									<b>才象</b> +数		2		2		2	2	
	成果(と	うする)	久米川の	の環境保全活動	かに取り組む	ことで、自然	1然を守り、	り、共生し	していく意	意識が高ま	<b>₹る</b> 。								•	
	H24 実 施 内 容		店舗(4ヶ └ <mark>ーンウ</mark> ォ			)支援(事務	务局)													

					<b>24</b> / L		実統	責値			目標値		=¥ 00
			項目		単位	H		H	24	H25		H26	説明
指標	活動指標		ンウォーキング	ブと		目標		目標	2.0		2.0	2.0	
標	70 20 10 10		啓発の実施 ************************************	0 -l. EF		実績		実績	2.0				
	成果指標		II芝床橋地点の D)調査数値	<b>ル水</b> 質	mg∕l	目標 実績		目標 実績	3.0 未確定		3.0	3.0	平成5年度に策定された上野市生 活排水推進計画の目標(水質)値
		(00)				大根	т.о		(千円) <b>※基</b>	金の充当は	しないでく	ださい。	加州小田廷田田の日保(小兵/旧
			項目		H23決算額	H24決算額	H25当初額		H27計画額				項記入欄(特定財源の名称等)
			使用料•手数		, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	, ,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,							
		国費		)									
	[収入]	県費	( 補助率	)									
	ניאאין		地方債										
			その他	A =1 / 4 \				•				d.4. =	
				合計(A)	0		0	0	0		000		記事項記入欄(積算基礎等)
			消耗品費等		604	496	616	600	600	600	600	1	
		事											
П		業費											
ス		貫											
7	[支出]												
	【文本】												
			その他事務経										
				小計(B)	604	496	616		600	600	600	特記事	項記入欄(有資格者の状況等)
			正規職員	人数	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	0.2 人	_	
		ᇫ		人件費	1,136		1,155	1,155	1,155	1,155	1,155		
		件費	臨時·嘱託· 再雇用職員	人数 人件費	人	人	人	人	人	人	人		
		具		<u>  入件員</u> 小計(C)	1,136	1,155	1,155	1,155	1,155	1,155	1,155		
			合計(D=		1,740	1,133	1,771	1,755	1,755	1,755	1,755		項記入欄(歳入確保の取組等)
		<b>—</b> #	<u> </u>		1,740		1,771	1,755	1,755	1,755	1,755		- NOTHER AND A MENT AS AN URT AL
	F d <del>o -1-</del> 3	,,		繰越金)	.,, 10	.,	-,-,-	1,100	1,700	.,,,	1,700		
	[収支]			前年度比	_	△ 89	120	Δ 16	0	0	0		
		対象	<b>皆あたり一般財</b>						_	_			

必要性	5. 市民が	±会生活を営むうえで必	要な生活環境水	水準の確保を目的とした事業
有効性	※廃止した	ときの影響	達成度	度 ※未達成事項記入欄 効率性 ※事業を行うにあたって非効率な点 効率性 (実施主体、システム等)
抜本的な解 境負荷が大		中で廃止すると、今以上	に環 (概ね) 順調	
関与の	妥当性			協働の状況など 久米川流域の自治会(区)
	方法	委託·指定管理(2		<u></u> 負担金・補助金・交付金 <b>※委託内容及び</b>
(該当する	もの全て)	委託•指定管理(扌	F公募·随意)	□ 直接実施(契約・交付事務を除く) <b>委託先の存在</b>
昨年度 記載した 改善策		理施設等の整備が整う。 化のための徹底した啓勢		
及	おける課題 .び する改善策	久米川流域の生活排水	処理施設の早期	型期整備並びに浄化槽設置等排水対策普及のための啓発活動
		担当課長氏名	方向性	理由
今後の	方向性	服部寿一		協議会の活動内容、市の活動支援は計画どおり実施されており、流域企業のクリーンウォーキング参加も増ている。
〒俊の	力问性	服部寿一		

		コード	名称	事業類型	т	ソフト事業		会計区分	会計	款	項	目	細目	細々目
r F	事業名	0391	ー 環境センター維持管理経費		1	771	尹未	ドコー	01	04	01	03	255	01
本情 報	尹未乜		環境でファー維持官理性員			コープ	名称				連絡先(記入者)			
	基本施策	19	ー 自然と共生する、住みよいまちをつくる	所属		100200	人権生活	舌環境部環境	竟政策	課		服部	寿一	
			日然と共工する、圧がないようとうへる			100200						20 -	91	05

			   市内の環境保全対策に取り組むため、水質・悪臭等の検査分析機器、施設の保守点検並びに企業等に騒音								事業期間						
	事業	事業概要		間内の環境体主対象に取り組むため、小真・恋美等の検査が机械器、施設の体寸点検並のに正案等に融合 計・振動計の貸出し。						16 <b>4</b>	<b>拝度 ~</b>	平成		年度			
	根拠法令・要綱等		伊賀市環	環境センターの設置及び管理に関 -	審議会・	審議会・委員会等											
	補助金支出		無 ※支出"有"の場合要綱を記入						5	<b>}掌事</b> 和	务番号	13	17				
	対象(誰を、何を)			-		※□ 単位 H23実績			責 H	24実績	H25	見込	H26目	標値			
概 要			伊賀市の自然環境				回	8		6	10		10				
	成果(ど	うする)	現状把提	見状把握と監視、分析が迅速に実施できる。													
	H24 実 施 内 容	環境センターは、本市の環境対策並びに地域の環境改善を図る拠点として平成14年に開設した。当センターでは、水質、悪 届出書の受理、公害苦情処理を行っている。また地域の環境改善を目指し、花垣地区環境対策推進協議会を開催している								ごの環境	意測定、	環境法	令に基	をづく			

		括口		334 A.L.		実約	<b>責値</b>			目標値		5¥ DD						
		項目			単位	H23		H	24	H25		H26	説明					
指標	<b>注酬</b> [4]	会議室利用回数				目標	15	目標	10		10	10						
標	/ 自 判 旧 保	<b>五</b> 硪.	主机用凹数	Щ	実績	8	実績	6		10	10							
	成里指煙	苦情検査回数			回	目標		目標	10		10	10	苦情により発生した公害について					
	W III W				1	実績	11	実績					の分析結果実施回数					
					山本社			コスト(		金の充当は			記事で記る側(杜白叶はありなが)					
					H23沃昇額	H24决异額	H25当初額	H26計画額	H27計画額	H28計画額	H29計画額	符記事	項記入欄(特定財源の名称等)					
		使用料・手数料																
		<u>国質</u> 県費	国費 (補助率 )															
	[収入]	示其	<b>県費 ( 補助率 )</b> 地方債															
		その他																
		合計(A)			0	0	0	0	0	0	0	特言	· 『事項記入欄(積算基礎等)					
			環境センター維持		9,240	8,880	9,684	10,000	10,000	10,000	10,000	134	3. 24mp 4 lbt 4 lbt 31					
					,	,	,	,	,	,	,	1						
													ウチマル					
		事業費										分析機器保	·寸安託科 争化槽点検委託料					
П													型 10 個 点					
コス												宿日直業務						
<b> </b>																		
	[支出]																	
			プの仏古教奴	#														
			その他事務経費 小計(B)		9,240	8,880	9,684	10.000	10,000	10.000	10.000	供到車						
				人数	3.0 人	3.0 人	3.0 人	3.0 人	3.0 人	3.0 人	3.0 人	付記事	現記入欄(有負指有の状況寺)					
		人	正規職員	人件費	17,046	17,331	17,331	17,331	17,331	17,331	17,331							
		件	臨時·嘱託·	人数	人	人	人	人	人	人	人							
		費	再雇用職員	人件費						• •								
			小計(C)		17,046	17,331	17,331	17,331	17,331	17,331	17,331							
		合計(D=(B+C))			26,286	26,211	27,015	27,331	27,331	27,331	27,331	特記事	項記入欄(歳入確保の取組等)					
		一般財源充当額(D-A)			26,286	26,211	27,015	27,331	27,331	27,331	27,331							
	[収支]			繰越金)								]						
		※前年度比			_	△ 75	804	316	0	0	0	1						
		対象者あたり一般財源充当額							_	_	_							

必要性	6. 市民の生	主命、財産、権利を擁護し	、あるいは市民	その不安を解消するために必要な規制、監視、指導、情報提供、相談等を目的とした事業					
有効性	※廃止した	ときの影響	達成度	※未達成事項記入欄					
	多い周辺地域	苦情対応等を担っており、 にとっては、迅速な対応が							
関与0	の妥当性			協働の状況など					
(該当す)	施方法 るもの全て)	委託·指定管理(公 委託·指定管理(非		負担金・補助金・交付金   <b>※委託内容及び</b>					
昨年度 記載した 改善策	る。今後の遺費を精査しる水質、騒	こ設置されている検査機長 運営に障害が生じないよう 、財源確保等準備する必 音・振動、悪臭等に対する 多様化しているため、専門	う耐用年数までに 要がある。また各 。要望が多く寄せ	に必要経 <b>左記 【詳細】 「「日のこ</b> の39年/0 Co Ros。」 各地区か <b>改善策</b> せられ、市 <b>への</b>					
現時点における課題 及び 課題に対する改善策		維持管理経費の見直しる	及び専門技術者(	竹(水質関係)の確保が必要。					
_		担当課長氏名	方向性	理由					
今後の方向性		服部寿一		公害防止関係法令等に基づく届出の指導、水質等の分析や苦情に対し、迅速に対応するため、必要最小維持管理を行なう必要がある。					